

問1	滋賀県近江八幡市の様子を描いた「2万5千分の1地形図」において、地図上の市役所から城跡までの直線距離を定規で測ったところ、4cmありました。このとき、実際の水平距離として正しいものはどれですか。 （2026年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 2,000m	2. 500m	3. 4,000m	4. 1,000m
問2	日本の税金には、税金を納める義務がある人と実際に負担する人が同じである「直接税」と、異なる「間接税」があります。直接税の代表的な例であり、所得が高くなるほど税率が高くなる仕組みが採用されている税金として適切なものはどれですか。 （2026年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 所得税に導入されている累進課税制度	2. 法人税に適用される一定の固定税率	3. 消費税に導入されている標準税率	4. 酒税やたばこ税などの個別消費税制度
問3	日本の司法制度において、国会が制定した法律や行政機関の行為が憲法に適合しているかどうかを判断する「違憲立法審査権」について、正しい説明はどれか。 （2015年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 最高裁判所のみに認められた独占的な権限であり、下級裁判所には認められていない。	2. 法律の内容が適切かどうかを判断するものであり、憲法との適合性を問うものではない。	3. 刑事裁判において被告人が無罪であると推定される原則のことを指す。	4. 最高裁判所だけでなく、地方裁判所などの下級裁判所もこの権限を持っている。
問4	現代の経済活動において、商品の品質や安全性に関する専門的な知識を豊富に持つ企業と、それを持たない消費者との間には「情報の格差」が生じています。このような状況において、政府が消費者契約法などの法律や制度を整備する主な理由として、最も適切な説明はどれですか。 （2021年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 消費者が自らすべての専門知識を習得することを義務付け、企業との交渉をすべて個人の責任で行わせるため	2. 企業が不当な勧誘を行った場合に消費者が契約を取り消せるようになるなど、情報の格差による消費者の不利な立場を補うため	3. 企業自身に法律を制定する権限を与え、消費者の情報収集能力に関わらず企業の利益を最優先で保護するため	4. 政府がすべての専門知識を独占し、消費者に代わって企業の商品開発を直接管理することで、企業の自由な経済活動を制限するため
問5	現代の企業活動における「企業の社会的責任（CSR）」の具体的な取り組みの内容として、適切な説明はどれですか。 （2021年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 市場における独占的な地位を確保するために、競合他社と価格の調整を行う。	2. 公害の防止やリサイクルの推進など、環境に配慮した製品開発や事業運営を行う。	3. 企業が果たすべき責任は納税と利潤の最大化であると考え、地域活動への参加を控える。	4. 労働環境の改善よりも製品の価格競争力を優先し、低賃金での長時間労働を維持する。
問6	1970年代から現代までの日本における「ごみの総排出量」の推移をまとめた統計において、1974年にごみの量が一時的に減少している傾向が見られます。この背景にある、前年に発生した石油危機（オイルショック）による社会への影響として最も適切な説明はどれですか。 （2018年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 物価の急騰により、人々の消費活動が抑制されたため	2. 原油価格の下落によってプラスチックの生産が止まったため	3. リサイクルに関する法律が初めて制定され、資源回収が始まったため	4. 高度経済成長がさらに進み、工場生産効率が向上したため
問7	1970年代以降、アメリカ合衆国のカリフォルニア州からメキシコ湾岸にかけての南部の地域で、急速な発展を遂げた産業の種類として最も適切なものを選んでください。 （2015年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 航空宇宙産業や電子機器などの先端技術産業	2. 内陸部の広大な農地を背景とした大規模な食品加工業	3. 石炭や鉄鉱石の産地に近い場所での鉄鋼業	4. 安価な電力を利用したアルミニウム精錬などの素材産業
問8	中部地方のある県の統計において、人口が約八十五万人と比較的少なく、農業産出額に占める果物の割合が野菜や米を大きく上回っている県があります。この県の農業の特色について説明したものとして正しいものはどれですか。 （2016年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 日照時間が長い沿岸部の傾斜地を利用して、茶の栽培が盛んに行われ、全国的なブランドとなっている。	2. シラス台地が広がる地形を活かして、さつまいもの生産や畜産業が大規模に行われている。	3. 扇状地を利用してぶどうなどの生産が盛んであり、消費者に収穫体験を提供する観光農園も多く見られる。	4. 高冷地でのレタスやキャベツの栽培が中心で、保冷トラックを用いて大消費地へ出荷している。
問9	能登半島から紀伊半島南部を結ぶ断面図に見られるような、日本の中央部を走る高い山脈の存在が、この地域の気候にどのような影響を与えていますか。断面図から読み取れる標高の差に着目して説明したものを選びなさい。 （2020年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 中央部の標高が低く両端が高い「凹型」の地形であるため、中央の盆地部分に一年中湿った空気が停滞し、日本で最も降水量が多い地域となっている。	2. 冬には北西からの湿った季節風が、高い山脈にぶつかるため、日本海側で雪が多く降り、山を越えた太平洋側では乾燥した晴天が多くなる。	3. 高い山脈が冷たい空気を完全に遮断するため、日本海側は一年を通じて温暖な気候となり、熱帯夜が続く要因となっている。	4. 断面図全体が平坦であるため、季節風は山脈に遮られることなく通過し、日本海側と太平洋側の気候の差はほとんど生じない。
問10	日本の選挙制度における被選挙権（立候補できる権利）の説明として、都道府県知事のケースに該当する記述はどれですか。 （2019年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 参議院議員と同じく、満三十歳以上で立候補できる。	2. 選挙権と同じく、満十八歳以上であれば誰でも立候補できる。	3. 日本国民であれば年齢制限はなく、居住実態のみが条件となる。	4. 衆議院議員や市区町村長と同じく、満二十五歳以上で立候補できる。
問11	日本の社会保障制度を構成する仕組みのうち、「公的扶助」と「社会福祉」の違いを説明した文として最も適切なものはどれですか。 （2022年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 公的扶助は生活に困窮する人へ最低限度の生活を保障し、社会福祉は高齢者や児童などの自立を助けるサービスを提供する。	2. 公的扶助は予防接種や上下水道の整備を行い、社会福祉は生活に困窮する人へ金銭を支給する。	3. 公的扶助はすべての国民を対象とした医療提供を行い、社会福祉は特定の年齢層の国民だけに限定して金銭を支給する。	4. 公的扶助は国民が支払う保険料を財源とし、社会福祉は国や地方公共団体の税金のみを財源とする。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 1,000m	2万5千分の1地形図において、地図上の1cmは実際の250m（25,000cm）に相当します。したがって、地図上の4cmは「4 × 25,000 = 100,000cm」となり、メートル単位に換算すると1,000m（1km）となります。縮尺の分母を掛けることで、平面上の実際の長さを算出することができます。
問2	答え 1 所得税に導入されている累進課税制度	直接税は、納税者と担税者（税を負担する人）が一致する税金です。所得税はその代表例であり、所得が多い人ほど高い税率を適用する「累進課税」を用いることで、納税後の所得のバランスを整える役割を果たしています。これに対し、消費税などは誰が買っても税率が一定であるため、低所得者ほど負担感が重くなる「逆進性」という性質を持つ間接税です。
問3	答え 4 最高裁判所だけでなく、地方裁判所などの下級裁判所もこの権限を持っている。	日本の違憲審査制は、すべての裁判所が憲法判断を行う権限を持つ「付随的違憲審査制」を採用しています。そのため、地方裁判所や家庭裁判所、高等裁判所といった下級裁判所でも、具体的な裁判の過程で法律の合憲性を判断することが可能です。ただし、最終的な判断は最高裁判所が下します。
問4	答え 2 企業が不当な勧誘を行った場合に消費者が契約を取り消せるようにするなど、情報の格差による消費者の不利な立場を補うため	経済社会において、製品の品質や契約内容に関する情報は、提供側である企業に偏っており、これを「情報の非対称性（格差）」と呼びます。個々の消費者が自力で企業と同等の専門知識を持つことは困難であるため、政府が法律を整備し、消費者の権利を守ることで、両者の対等な取引を実現しようとする仕組みが必要です。
問5	答え 2 公害の防止やリサイクルの推進など、環境に配慮した製品開発や事業運営を行う。	企業の社会的責任は、単に法律を守って税金を納めることにとどまりません。地球温暖化対策や資源の有効活用といった環境問題への対応、さらには地域社会のイベント支援や災害時の支援など、社会全体の利益につながる活動を自発的に行うことが求められています。独占的な地位の利用や労働条件の悪化は、企業の社会的責任に反する行為です。
問6	答え 1 物価の急騰により、人々の消費活動が抑制されたため	石油危機により原油価格が高騰したことで、日本ではトイレットペーパーの買い占め騒動などの混乱が起き、物価が急激に上昇しました。この深刻なインフレーションによって人々の消費活動が停滞し、経済活動が縮小したことが、家庭や工場から出されるごみの排出量の減少という形で統計に現れています。
問7	答え 1 航空宇宙産業や電子機器などの先端技術産業	サンベルトでは、それまでの鉄鋼や自動車といった伝統的な重工業ではなく、ハイテク産業（先端技術産業）が発展の原動力となりました。特に、国防に関連する航空宇宙産業や、コンピュータ関連の電子部品などの工場・研究施設が、大学などの研究機関と連携しながら多く建設されたことが特徴です。
問8	答え 3 扇状地を利用してぶどうなどの生産が盛んであり、消費者に収穫体験を提供する観光農園も多く見られる。	統計に示された人口規模や農業産出額の内訳から、この県は山梨県であると判断できます。山梨県はぶどうや桃の生産量が日本トップクラスであり、その多くは甲府盆地周辺の扇状地で栽培されています。また、東京などの大都市圏に近い立地を活かし、単に生産・出荷するだけでなく、消費者が直接訪れて果物狩りを楽しむ「観光農園」が数多く運営されていることも大きな特徴です。
問9	答え 2 冬には北西からの湿った季節風が高い山脈にぶつかるため、日本海側で雪が多く降り、山を越えた太平洋側では乾燥した晴天が多くなる。	断面図において標高の高い山脈が中央部に存在することは、日本の気候を分ける「脊梁（せきりょう）山脈」としての役割を意味します。冬の北西季節風が日本海で蓄えた水蒸気を運び、高い山脈に衝突して上昇気流が生じることで、日本海側に雪を降らせます。水分を失った風が山を越えて吹き下ろすため、太平洋側では乾燥した晴天という対照的な気候が生まれます。
問10	答え 1 参議院議員と同じく、満三十歳以上で立候補できる。	日本の被選挙権は役職によって異なります。衆議院議員、都道府県議会議員、市区町村議会議員、および市区町村長は「満二十五歳以上」ですが、都道府県知事と参議院議員については、より慎重な判断や経験を要するという考え方から、一段高い「満三十歳以上」という制限が設けられています。いずれの場合も、日本国民であることが条件となります。
問11	答え 1 公的扶助は生活に困窮する人へ最低限度の生活を保障し、社会福祉は高齢者や児童などの自立を助けるサービスを提供する。	社会保障の4つの柱はそれぞれ目的が異なります。公的扶助は日本国憲法第25条の「生存権」に基づき、生活に困窮する国民に対して生活保護などの経済的支援を行います。一方、社会福祉は高齢者・児童・障害者といった人々が、社会の一員として自立した生活を送れるよう、保育や介護などのケアを提供することを目的としています。あらかじめ保険料を積み立てる社会保険や、環境から健康を守る公衆衛生との違いを理解することが重要です。